

港湾関係者アンケート、ヒアリング調査結果の整理

—H29～R2におけるヒアリング・アンケートに基づく整理—

新港地区への課題・要望等の範囲

・H29～R2におけるヒアリング・アンケートより指摘された課題・要望等の範囲は下図の通り。

① 港湾関連施設

- ・航路
- ・泊地
- ・岸壁
- ・荷捌地・上屋
- ・荷役機械
- ・倉庫
- ・臨港交通 等

主要貨物別

- ・完成自動車
- ・リサイクル品
- ・バイオマス燃料
- ・畜産飼料
- ・生活物資（中北部）
- ・建設資材

② 物流・人流サービス

物流サービス

- ・航路
- ・混載輸送
- ・背後交通
- ・ふ頭利用
- ・集貨 等

人流サービス

- ・航路
- ・給水
- ・CIQ
- ・施設 等

③ 支援メニュー

- ・港湾施設使用料
- ・利用インセンティブ（船社・荷主）
- ・税制優遇
- ・運送事業支援（労働力不足対応）
- ・ICT導入
- ・背後交通
- ・背後施設 等

①-1 新港地区に必要な港湾関連施設

・主な港湾関連施設への要望等は以下の通り。

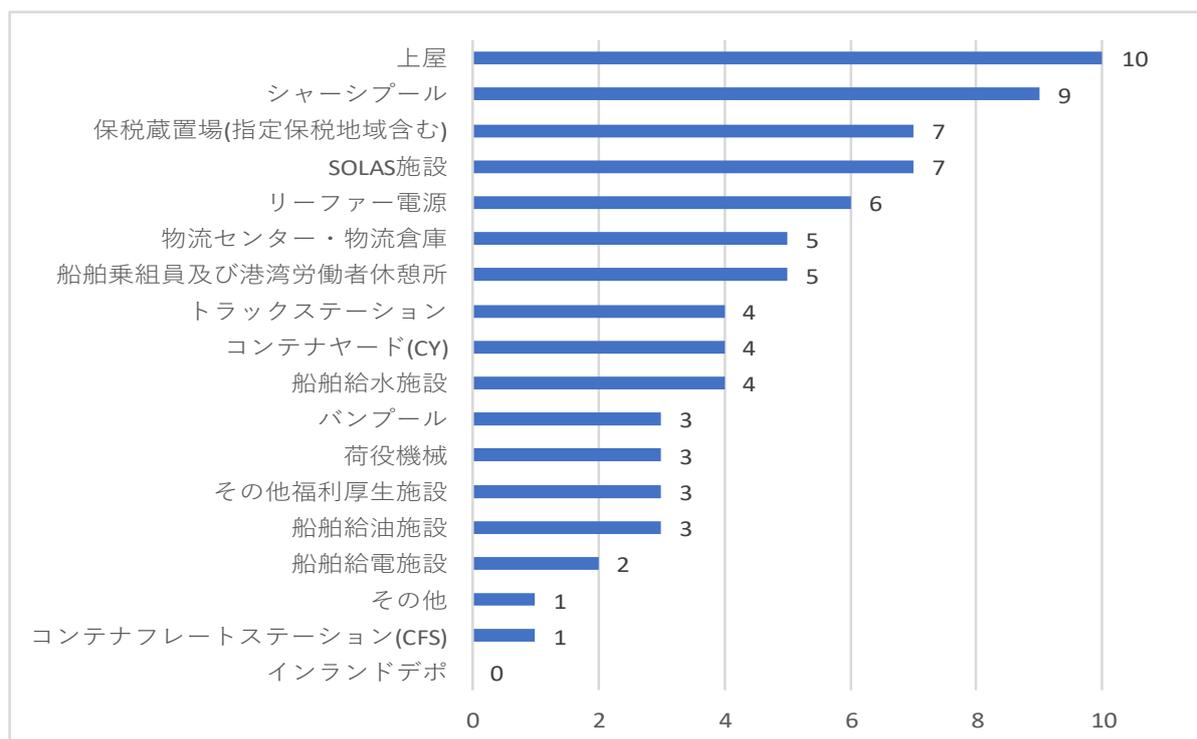
施設種別	主な港湾関連施設への要望等	主要要望者
航路・泊地	<ul style="list-style-type: none"> 東ふ頭の航路・泊地の浚渫 	港運、船社
岸壁	<ul style="list-style-type: none"> 東ふ頭-11.0m岸壁の延伸・SOLAS化 耐震強化岸壁の整備（うるま市） クルーズ船対応のための岸壁整備 	背後立地企業、港運うるま市、沖繩市、港運
荷捌地・上屋・荷役機械	<ul style="list-style-type: none"> 荷捌地の拡張・上屋の増設 ふ頭用地（一部）をコンクリート舗装化 40ftコンテナやリサイクル貨物を扱える荷役機械 	港運 港運 港運
倉庫	<ul style="list-style-type: none"> 物流倉庫の新規整備 用地不足への対応として、埋立や立体倉庫の整備 労働力不足への対応として、自動化倉庫 	港運 うるま市、倉庫業 倉庫業
交通関連施設	<ul style="list-style-type: none"> ヤードにおける駐車スペースの確保 	港運
その他	<ul style="list-style-type: none"> リーファー電源の整備 夜間作業のための照明の設置 	港運 港運

※H29～R2におけるヒアリング・アンケートによる。

2

①-1 新港地区に必要な港湾関連施設

・R2アンケートによると、新港地区に必要な機能（施設）として以下が挙げられている。



※港運事業者（9社）、内航関連事業者（9社）を対象とした選択形式の質問。複数回答可。

※「その他」は、「バスステーション」。

3

①-2 新港地区に必要な港湾関連施設（主要貨物）

・主要貨物における港湾関連施設への要望等は以下の通り。

主要貨物	要望等	主な要望者
完成自動車	<ul style="list-style-type: none"> ・ モータープールの確保 ・ ヤードの舗装 ・ 台風時への対応として、防砂フェンス ・ 洗車場、給油設備の整備 ・ その他、業者が車両をカスタマイズするスペース ・ ネット回線、電気・水道が通っている事務所（プレハブ程度で可） 	自動車メーカー
リサイクル品	<ul style="list-style-type: none"> ・ 産業廃棄物などの循環資源の荷役作業に適した岸壁および港湾設備の整備 ・ 専用の荷役機械 ・ 廃棄物認定を受けるストック倉庫 	港運 背後立地企業
バイオマス燃料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大水深岸壁の整備 ・ 航路・泊地の浚渫 ・ SOLASフェンス（-11岸） 	うるま市、沖縄市
畜産飼料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大水深岸壁の整備 	飼料組合
中北部圏域生活物資	<ul style="list-style-type: none"> ・ -11岸の延伸 ・ 保管型の物流センター整備 ・ 航路の拡充 ・ 小口混載サービス 	船社、物流事業者
建設建材	<ul style="list-style-type: none"> ・ -11岸の延伸 ・ 先島航路の増便 ・ 荷役機械の整備 	商社等

※H29～R2におけるヒアリング・アンケートによる。

4

② 新港地区に必要な物流・人流サービス

・物流サービスへの要望等は以下の通り。

サービス種別	物流サービスへの要望等	主な要望者
航路	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外航航路（東南アジア）の就航 ・ 本土航路（東京・大阪・博多航路等）の拡充 ・ 先島航路の就航（那覇港からの振替によるコスト削減） 	商社、物流事業者、メーカー
小口混載輸送	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小口混載輸送サービスの実施 ・ 相手港（東京・大阪等）での集配・バンデバン体制の構築 	物流事業者
背後交通	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高速道路までの時間距離の短縮 ・ アクセス環境の整備 	物流事業者、港運
ふ頭一体利用	<ul style="list-style-type: none"> ・ 最寄りゲートの利用 ・ 仮ナンバー無しでの港内移動（完成自動車） 	背後立地企業、港運
集貨・創貨	<ul style="list-style-type: none"> ・ 製造業の集積を活かした輸送コスト削減 	背後立地企業

・人流サービスへの要望等は以下の通り。

サービス種別	人流サービスへの要望等	主な要望者
航路	<ul style="list-style-type: none"> ・ クルーズ航路の誘致 	沖縄市
給水	<ul style="list-style-type: none"> ・ 給水時間の延長（現状は8時から16時半） 	船舶代理店
CIQ	<ul style="list-style-type: none"> ・ ファーストポートとなった際のCIQ対応 	船舶代理店
施設	<ul style="list-style-type: none"> ・ クルーズ船ターミナルの設置 ・ 津波避難場所の設置 ・ 衛生施設（トイレ）の整備 	沖縄市、船舶代理店
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ Wi-Fi環境の整備 	沖縄市

※H29～R2におけるヒアリング・アンケートによる。

5

③ 新港地区に必要な支援メニュー

・支援メニューへの要望等は以下の通り。

メニュー種別	支援メニューへの要望等	主な要望者
港湾施設使用料	・ 港湾施設利用料の値下げ（那覇港比較）	港運
利用インセンティブ	・ 片荷運航の改善等に向けた船社・荷主支援のインセンティブ制度の創設	船社
税制優遇措置	・ 港頭地区への立地促進に向けた税制優遇措置、要件の緩和	港運
運送事業者支援	・ 車輛等の設備投資や人件費、資格取得への補助	物流事業者
ICT導入	・ ハード・ソフトウェアやシステム導入時の補助 ・ 助成申請手続きの簡略化 ・ 無人運転実証実験やドローン実験等の誘致	倉庫業、物流事業者
背後交通	・ 高速道路利用料の補助 ・ 労働力不足対応としての規制緩和（バス通行レーン走行可など）	物流事業者
その他	・ 危険物積載船舶の停泊及び荷役に係る規制緩和 ・ 中城湾港活用のアナウンス	船社、港運

※H29～R2におけるヒアリング・アンケートによる。